



あらかわ地区まちづくり協議会

Mail: love-arakawa@bz04.plala.or.jp

■ 交流拠点 つどい場「あら、ほっ」(荒島)

☎ 0254-62-7144

■ 事務局 荒川支所地域振興課総務管理室

☎ 0254-62-3102

まち協HP ▶

＜ご案内＞

◆ Well-being from 「あら、ほっ」 ◆

おとな時間を楽しむ会 ♡♡ ソプラノの調べ ♡♡

(ピアノ) 佐々木久仁子さん(左)

胎内市在住、東京音楽大学ピアノ専攻卒業。現在は、市民音楽会・学校・こども園で活動しながら自宅にて後進の指導中。

(ソプラノ) 池田 里沙さん(右)

胎内市在住、昭和音楽大学声楽科。現在は、ホテルのロビーコンサート、市民音楽祭、子ども園等で活動中。



◆当日の演奏曲◆

＜ソプラノ＞

- ・落葉松
- ・オペラ「ジャンニ・スキッキ」より
私のお父さん
- ・川の流れるように (他)

＜ピアノ＞

- ・雨だれ (他)



■と き：9月6日(日)13:30～(演奏時間は約2時間、カフェタイムあり)

■ところ：つどい場「あら、ほっ」(旧荒島保育園) ※当日の Tel 62-7144

■定 員：40名(先着) ■参加費：1,000円(当日集金致します)

■その他：お飲み物、お菓子をご用意します。(今回は「Fecafe」さんです)

■申込み：荒川地区の方：8月18日(火)～／荒川地区外の方：8月20日(木)～

※いずれも朝9時より受付いたします。(最終受付：8月27日(木))

●申込先：あらかわ地区まちづくり協議会 (荒川支所地域振興課内)

Tel 0254-62-3102(午前9時から受付します)

「心と地域をつなぐ音読・読み聞かせ講座」

R8 あらかわみらいファンド助成事業

～ 声を出して心も元気に!やさしい読み聞かせの魔法～ (全2回開催)

〈日 時〉9月13日(日)・19日(土) 13:30～15:30 (いずれか1日でも可)

〈会 場〉荒川地区公民館 2階会議室1 〈定 員〉30名(先着)

〈内 容〉親しみやすい文章を声を出して読んだり、グループで練習し合ったりして、音読の楽しさを実感していただきます。この研修を「仲間づくりと交流の場」にも!



〈その他〉参加費は無料。会場に保育ルームがあります。

〈申込期間〉8月18日(火)～9月8日(火)

※荒川地区以外の方は、8月24日(月)からの受付開始、先着で定員になり次第受付終了とさせていただきます。

〈申込先・主催〉「夢絵本☆野いちご」Tel 62-4157 (平野)

【講師プロフィール】

新潟市出身。「親・子のための音読・読み聞かせ教室「コルザの畑」」講師。
ソフィアの森 認定音読指導士®/日本朗読検定協会認定准プロフェッサー
/JADP認定 チャイルドコーチングアドバイザー資格取得

■モットーは「伝える、楽しんでいただく、そして自分も楽しむ、元気になる!」

／現在、市民活動グループ「お話とどけ隊 カランコエの花かご」で活動中。(村上市民講座講師も3度務める)



(講師) 齋藤まどか さん



【私たちの知恵袋】

地域の茶の間訪問 切田編

切田神楽
(8/21・
22) 用具
は床の間
に鎮座



〈ロケーション〉

- ・日時：7月15日(水) 9:50~11:40
- ・場所：切田集落開発センター
- ・天候：晴れ(気温・湿度ともに高い)
※当日は、今季初めて「熱中症警戒アラート」が発令された日。(センター内は、熱い会話でも快適空調でした。)
- ・出席者：茶の間の会7名、ささえーる隊6名



※訪問に際し、「あら、ほっ」特製の「ハーブティー・アイスコーヒー・お茶菓子」(写真中央)を持参、茶和会様からは冷たいアイスクャンディーを頂き、話に花を咲かせました。

〈自己紹介から始まり多種多様な話題に色んな“花”が咲く……〉

- ・「タダほど高いものはない」(岩手みどり豆40kgを味噌に)
- ・切田は子どもが多く活気がある、神楽(↑写真)保存会も。
- ・集まることの大事さ…互いの様子がわかる、情報が得られる、お互い様ができる、卵・漬物を。
- ・胎内市蔵王地区との交流。
- ・トランプで年末料理は高くなる。
- ・納豆・笹団子、乗り合いタクシーの料金が、胎内市の「のれんす号」は勝手がよい、空き家の管理～危険と害獣の発生、茶和会全体の高齢化問題男女の差と等々。
- 「熱中症」に気を付けてね!



子ども達の
“切田愛”
が
壁にいっぱい掲示
(◀ 壁新聞も ▶)



まちの保健室からご案内 ▶▶▶

●脳梗塞には大きく分けて3つのタイプがあります。

①ラクナ梗塞

⇒脳の細い血管が詰まることで発症

②アテローム血栓性脳梗塞

⇒脳の太い血管が詰まることで発症

③心原性脳梗塞(塞栓)症

⇒不整脈などにより心臓にできた血栓が脳に運ばれ血管が詰まることで発症

※同じ脳梗塞ですが、①と②は夏に多く、③は冬に多いと言われます。

●夏の脳梗塞にご注意ください!

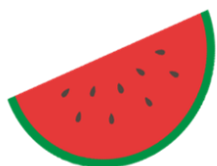
●夏に脳梗塞が増える原因は「脱水」!

汗をたくさんかくことで、血液中の水分が減ります。いわゆる「血液ドロドロ」の状態となり、血栓ができやすくなります。また、体の熱を外に出そうと血管が拡張し血流が遅くなり、これもまた血栓ができやすくなる理由です。

喉が渇いた時には既に脱水が始まっています。喉が渇く前にこまめに水分をとることを習慣づけましょう。(計画的な水分摂取があなたの健康寿命を伸ばします。)

◎まちの保健室では、心と身体健康相談に対応しております。気になる方は、一般社団法人「ふくちゃ」までお問合せ下さい。

▶まちの保健室相談料：初回無料、2回目から2,000円(30~60分)、ワンドリンク付き。



一般社団法人 ふくちゃ
〒959-3132 新潟県村上市坂町1761-2 ふくちゃcafe
Mail : sya.hukucha@gmail.com
[Facebook](#) & [Instagram](#) : hukucha.cafe



おらだり育援隊 NEWS ~金屋小学校区のにぎわいづくり~

金屋祭 獅子踊りがおらだり基地にやってきた！



7月15日金屋祭開催。家内安全・五穀豊穡を祈願し、おらだり基地でも獅子踊りが奉納されました。今年は初めて室内で奉納され、地域の皆さんに基地を知っていただく良い機会となりました。

おらだり基地が
もっと便利になりました！

LINEから、基地の開放状況の確認や利用予約、空き家に関するご相談、各種お問い合わせが簡単にできます。ぜひ友だち登録してご活用ください！



金屋発文化伝承

金屋愛



▲お囃子に乗って「3匹獅子」出陣



▲獅子奮迅のメンバー勢揃い

今年も元気に！「金屋小みんぷる2026」開催！

※ 写真は7月27日（月）午前の様子



準備運動もちゃんと行って！

前日まで「大雨とムシムシ」が続くも、当日は朝からお日様が顔を出し、予定通りに9:00、歓声と同時にプールへGO!。日の光をSUNSUNと浴びながら、元気に泳ぎを楽しみました。（昔は毎日こうで、2学期の初めは「クロンボ」大賞なども?）

まもなく開催！

【開催日時】

● 8月30日（日）
午後2時～午後7時

【開催場所】

JR坂町駅前通り
（歩行者天国実施）

あらかわ
エキマエ
マルシェ

令和8年度 あらかわみらいファンド認定継続助成事業



＜Instagram＞



＜ホームページ＞

▲ 最新情報は、こちらにアクセス ▲

当事業により、地域内外からの来訪者により関係人口や交流人口の増加に繋げることが出来、地域の名物行事として多方面から熱い支持を受け、今年も地域活性化の一助となるべく、皆様とともに元気に取り組んでまいります。

・主催：FREE STYLE ARAKAWA（フリースタイル アラカワ）

あらかわ 歴史 さんぽ

往時を語るバックナンバー(抄)

※「坂町空襲」に関して、8月12日(水)、BSNテレビ「ゆうなび」(18:15～)で放送されました。

【年表】坂町駅開業から坂町機関区設置まで

- 1914.11 村上線:中条～村上間開通 坂町駅開業
- 1924.07 羽越線:新津～秋田間全通
- 1931.08 米坂西線:坂町～越後下関間開通
- 1933.08 坂町駅に機関車駐泊所設置
- 1936.08 米坂線:坂町～米沢間全通
- 1938.03 坂町駅構内拡張、坂町機関区新設



▲ 旧坂町駅本屋正面 (撮影時期不詳)

入口上部の看板には左横書きで「交通安全宣慰」とある。昭和37年の「交通安全県」宣言に関係しているように思われるが、定かではない。



▲ 終戦後に米軍が撮影した坂町駅付近の写真

国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」より。
1947/10/31米軍撮影(USA-M437-2-68)

米艦載機による坂町空襲

第二次世界大戦末期の昭和20年(1945)7月17日の午前10時～11時頃、米軍艦載機F6F「ヘルキャット」とF4U「コルセア」からなる十数機の編隊が新潟県の上空に侵入し、新潟飛行場や坂町駅、天王新田駅(現:月岡駅)などを襲撃した。既に同年5月以降はB-29爆撃機が新潟港の港湾封鎖を目的に頻繁に往来しており(関川村方面より飛来し、坂町上空で進路を変えて新潟方面へ向かうルートもあったという。直江津では同年5月にB-29による空爆で死者も出ているが、新潟県に艦載機が来襲したのはこれが初めてだったという。

総務省の報告によると、この17日の空襲で新潟飛行場の施設の一部と輸送機3機が破壊されたが、新潟市では死者は出ていないとされる。しかしながら、坂町駅の襲撃では3名が死亡しており、米軍が接收した新潟鉄道局がまとめたらしい資料には、坂町駅襲撃の時刻は10時37分、飛来機数は5、分岐器3組と待合室が被弾、機関車中破1小破2、貨車中破3小破9、死者3名重軽傷者2名と記載されている。不幸中の幸いだったのは、旅客列車の発着がない時間だったことと語られるのを裏付けるように、先の米軍接收資料では客車被害0となっている。

後に機関士となった方(故人)の話では、当時小学校2年生であり、学校の帰りにこの空襲があったという。遠山医院に負傷者達が運ばれたことや、駅前の木工所が火事になったこと、真鍮製の薬莢がバラバラ落ちていて後に拾って玩具にしたことなどを覚えているとの話を聞いた。

仮に戦争が長引いていたら、坂町駅は攻撃目標として設定され一層の打撃を被っていたのかもしれない。それは、各地の港湾が封鎖され、太平洋側諸地域が激しい攻撃を受けた後においては、酒田方面および米沢方面との合流・分岐点である坂町は要衝性を増していたと言えるからである。

話が逸れるが、2011年3月11日の東日本大震災において東北の太平洋側諸地域が壊滅的な被害を受けた際、坂町は支援物資等輸送の経由地として要衝性を増したことがある。この時の輸送の主役は自動車に取って代わられていたのだが、幾分類似した状況が戦争末期にもあったのである。



▲ 坂町駅正面左手の広場にある「平和記念の碑」

坂町駅周辺の空襲から半世紀を契機に建設の機運が高まり、平成9年(1997)に建立された。正面には平和への祈りが大きく刻まれており、裏面には坂町空襲のあらましなどが刻まれている。今なお各国で続く戦禍に対し、旧被災地から警鐘を発するものでもある。



転車台



旧構内

「十文字祭り」に行ってきました (大雨で大幅変更も大正解・大人気と大満足に！)

(とき)
・7月25日(土)
・(踊)19~21時
・(出店)18時~
(ところ)
・十文字神社境内
▽前日変更▽
・十文字集会所



・練習の合間に地元の子どもたちが書きました▲

(集会所のホールも安心安全な「踊りの輪」に)
・子どもの太鼓と十文字盆踊り歌▲



▲大先輩も応援



・駐車場の出店には行列! 売上のメニューも▲
(お子様連れの若い年齢層の姿が目立ちました)

エンヤ〜 ハア〜 エ〜 エンヤ そろーた そろーたよ 踊り子がそろーた 稲の
やーあ こりや 出穂のようおに 出穂のようおに これっさ 良くそろーたやれ 稲の
出穂のようおに やっさよーくそろた・・・(元詩は、海老江区の盆踊り歌とのこと)



▲“よさこいソーラン”に親子と鳴子とシャッターも
これはお任せと小中学生が大いに盛り上がる。

屋内での開催
は区内では初。
変更の大変さ
はあったが、
今後の方向性
を感じるもので
あり、勉強さ
せて頂きました。



▲子ども代表挨拶!
少し緊張・恥ずかしい・・・
でも楽しい夏休み初日の夜



▲(幟旗) ▲ヨーヨー釣りにお母
さんも真剣に見守り(段ボ
ール置場の有効活用)

あらかわまちづくり 歴史探訪 Vol.57 (2026.8)

発行: 支援・情報部会 須貝俊樹
監修: 佐藤和一郎

あらかわ地域には、あっと驚く歴史があります

●7月1日(水)、胎内市で “黒川燃水祭”が行われました

日本書紀にも「越の国 燃ゆる土 燃ゆる水をたてまつる」と書かれ、それを祝う黒川燃水祭が行われました。

昭和58年から実施され、近江神社や石油業界関係者、地域住民などが参加し、「採油の儀」、「点火の儀」、「清砂の儀」などの伝統儀式を実施しました。今年から黒川中学生も参加し、司会進行や献上行列が行われました。黒川で採油された燃える水(原油)は、7月7日(火)に天智天皇が祀られている滋賀県の近江神宮に献上され、引き続き近江神宮で燃水祭が行われます。

(胎内市商工観光課 Facebookより)

●“越の国燃ゆる土燃ゆる水を奉る”▶



▲「採油の儀」、「点火の儀」



▲日本書紀かな 第二十七巻
(國學院大学デジタルライブラリーより)



え〜っ。隣接する黒川地区で、
大昔からのやり方で祭りが行
われているんだね!
祭りだけでなく、この“種火”は、
大事に語り継いでいこうね。



私達の地域には
驚きの歴史が
いっぱい。

いざという 災害に備える

避難所設置運営訓練を実施!



●7月22日(水)14:00~「村上市全域に『洪水・土砂災害避難情報』を発令した」との想定で、市内各所に避難所を開設・運営訓練が実施されました。その『対策本部』を荒川地区に設置、大滝副市長を本部長とし、本庁から関係各部署責任者帯同のもと、各避難所をWEBで結び、今回の訓練のテーマ「プライバシー保護」「衛生・トイレ」「ペット対応」の3つを設定、避難所設営から避難者の受け入れまでの流れを確認しました。その後、市内5地域をWEBでつなぎ、本部長の査閲を実施し、それぞれの課題の洗い出しを行い、15:45に終了しました。(近年頻発している災害に対し、迅速に対応するための訓練です)

7月28日夕方に発生した「令和8年 熊本地震」で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。



▲早く・安心・安全にプライバシー確保!
ワンタッチ式パーテーションの設営を実施



▲各避難所とWEBでつなぎ状況・課題を共有(中央は大滝本部長。今・どこで・何が・どのよう
におきて・どのような避難対応しているのか? 画面相互通信にて対応指示を実施しました。)



▲まずは受付~どこから・誰が・ケガ
状況は・家族は?速やかに情報収集。



▲ゼッケンをつけて運営誘導確認。
肝心な『日常での防災会話』を!

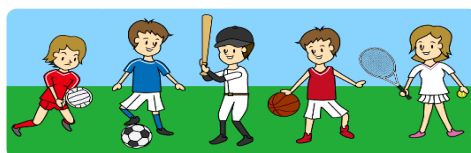


備えましょう
日頃から!



サンスマイル あらかわ便り

「サンスマイル教室」のご紹介



【スマイルクラブについて】

この教室は、みんなで身体を動かしたり、脳トレやレクリエーションを楽し
む集いの場です。⇒「人と話す機会が減った方」「物忘れや運動不足
が気になる方」...お気軽にご参加ください。

- ◆ 教室名 スマイルクラブ
- ◆ 開催日 毎週金曜日 9:30 ~ 11:00
- ◆ 会 場 荒川総合体育館 会議室
- ◆ 対象者 65歳以上で荒川地区在住の方、自身でバスの乗降や
手洗いに行ける方。(ご希望によりバスで送迎致します)
- ◆ 参加費 会員: 1回 500円 / 非会員: 1回 800円
- ◆ その他 内履き、飲み物(水分補給用)をご持参ください。

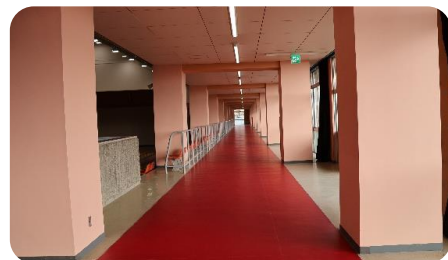
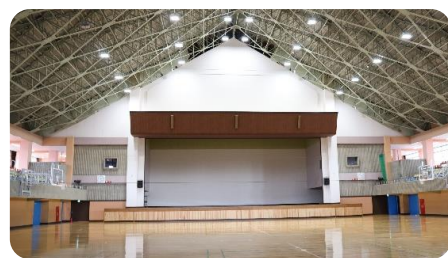
《問い合わせ・申し込み》: 随時受付中!
NPO法人 サンスマイルあらかわ
〒959-3132 村上市坂町2530
(荒川総合体育館内)
Tel 0254-62-3248
(受付時間: 平日 8:30~17:30)



健康増進
に応
援
します!

「荒川総合体育館」

5/1 リニューアルオープン! ▼





あらかわ地区集落支援員たより



酒井幸子さん

集落支援員には「行政と住民の橋渡し役」が求められている。そのためには、地域の方々の思いをしっかりと把握することに加え、行政の立場を知りつつ、上手く連携することが求められる。実はこの「行政との連携」が難しいと嘆く他地域の集落支援員も多い。幸い荒川地区は支所地域振興課総務管理室に協議会事務局（窓口）があり、私も当部署に所属し、まち協の拠点・つどい場「あら、ほっ」の維持管理に携わっているので連携は楽である。このように“風通しの良い組織”があることが「スムーズな橋渡しの秘訣。あらかわまち協の拠点施設「集い場・あら、ほっ」だが、もちろん地域の方々のための場所でもある。

いろいろな使い方をしているが、最近特に人気なのが『ヨガストレッチ』である。専門のインストラクターが来所し、主にシニア向けの“ヨガ教室”を行っている。「お金をあまりかけずに、気軽に運動できる何かを企画してほしい」の声に、まずはインストラクターを探し「お声がけ」、内容を話し「1回200円」で快諾。栄光の架橋とは言えないが、毎回大盛況で楽しく実施している。

……まだ余裕があります。興味のある方は、先ずはご連絡下さい。

《連絡先》 つどい場「あら、ほっ」 酒井まで (Tel 62-7144)

※不在の際は荒川支所総務管理室へ (Tel 62-3102)



あらかわ互近所ささえ～る隊 ～毎月8日はささえ愛の日～

「ありがとうが聴こえるまち あらかわ」



村上市食生活改善推進委員協議会（略して食推）荒川地区の代表をしている水橋恵子です。食推の代表という縁で「ささえ～る隊」で活動しております。地域の助け合いの仕組みづくりのお手伝いを……という固い感じがしますが、普段の活動を通してささえあいの活動をしていけたらと思っています。食推は「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、食事作りから家族の

健康を守り、その活動を地域へと広げ、地域全体の健康づくりのお手伝いをしています。6月14日には朝日地区のスポーツフェスタへに伺い（写真）、野菜を使った試食（野菜たっぷりパエリア・ブロッコリーチーズせんべい）の提供や、こども達への食育を行いました。夏休みには親子クッキングや学童保育所にお邪魔して食育講座を実施する予定です。会員や地域の人たちとおしゃべりしながら楽しく活動をしています。食事を通じた人との繋がりや健康づくりを考えています。今年度は、ささえ～る隊が各地区の茶の間に回らせていただく際、『あら、ほっ』で出しているハーブティやコーヒーなどカフェ道具を持参しての訪問する予定です。食べ物や飲み物があるとホッと一息つけますよね。食推での体験を生かしつつ、皆様のお話を聞かせていただけたらと思っています。これからも、ささえ～る隊員として、地域がつながるような活動をしていきたいと思っています。

（追記）誰もがみんな「お互い様だねっか」と言えるように、言うように。



▲スポーツフェスタでの様子

つぶやき
（編集後記）

（繰り返しになりますが）「熊本地震」で被災された方々に、心からお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復旧をお祈り申し上げます。さて、R8サッカーW杯決勝トーナメントで大いに盛り上がり、(7月2日の「日本対ブラジル戦」は天皇ご一家もTV観戦し、善戦したサムライブルー（森保ジャパン）の健闘を称えられました）このことによる経済効果は、日本で290億円、開催国（アメリカ・カナダ・メキシコ）で409億ドル（約6.5兆円）と言われ、短期的ではあるものの「スポーツ」の力とメディア（広告）の力の凄さが見て取れました。その直後に行われた『アメリカ建国250周年』と今なお続き収まりがつかない「アメリカ・イラン紛争」（ホルムズ海峡の封鎖⇒ナフサ不足）、「ロシア・ウクライナ紛争」、そして「中国VS日本のレアアース問題」がもたらす家計への影響（7月は約2500品目、8月は約1900品目値上げ……いずれも私たちの生活に直結しており、この辺は市民（集落）の皆さんも認識している処です。（トランプさんの一言で世界が右往左往、茶の間の話にも出てきます）来年4月から2年間限定で「食品消費税1%」となりますが、元が上げられればです。東野圭吾さんの計報はショックですが、実質的な家計の足しとなれば「実に素晴らしい！」……ユネスコ無形文化遺産下初の「村上祭り」、ハーランド選手の「Viking Row」は絶品。「飛鳥・藤原の世界遺産認定は少し遅かったような。酷暑日」（40℃超）5日連続、もはや「日本の熱帯化」も過言でないと思うところ。「改正皇室典範」「副首都法」の成立の反面、点滴に汚物を入れた、唇を縫った等物騒な話題の昨今、「損得よりも善悪」を目の前に人に「愛情」を、刻々と生まれる新たなものに対し正しく向き合っていくこと、これらをモットーに進もうと考えます。時に「坂町空襲」から81年、語れる方もごく僅か。このような歴史の伝承を含め、これからも引き続きよろしく願います。（give me man power !! ※掲載記事は、7月末現在のもので。by ks）



7月中旬。

どこまでも広がる青い田んぼと荒川、夏の風が吹き抜ける情緒ある風景。

